

「神話の国 縁結び観光協会」の解散について

「神話の国 縁結び観光協会」については、広域観光圏を形成し地域ブランドを確立するため、平成17年に当時の3市2町（松江市、出雲市、安来市、斐川町、東出雲町）と島根県、民間企業等が連携して設立し、「縁結び」をキーワードとする広域観光ルートの開発や多様な観光メニューの提供等を実施してまいりました。

このたび、「縁結び」のキーワードが一定の集客効果を期待できるまでに全国的にも浸透したこと、また観光事業に関係する広域的な組織が複数存在するようになったこと等を理由として、令和3年3月31日をもって「神話の国 縁結び観光協会」は解散し、4月1日以降については、当協会の事業を公益社団法人島根県観光連盟に引き継いで実施することとなりましたのでご報告します。

記

1. 組織体制

- (会 長) 島根県商工労働部長 太田史朗
- (副会長) 松江市長 松浦正敬、出雲市長 長岡秀人
- (事務局) 職員4名 事務局長、事務局次長、嘱託職員、臨時職員
- (会 員) 50団体（松江・出雲・安来市内の経済団体、観光協会、旅館組合等）

2. 事業費

- 令和2年度予算額 35,500千円
- 収入：3市事業費負担金15,800千円（うち出雲市負担金6,166千円）、
島根県補助金14,500千円 ほか
- 支出：観光情報発信事業費13,970千円、広域観光商品企画事業費14,080千円 ほか

3. 主な事業内容

- (1) 観光情報発信事業
学生フリーペーパーによる魅力情報発信、テレビ・雑誌等による観光情報発信
- (2) 広域観光商品企画事業
縁結びスイーツ・出雲路そば巡りクーポン発行、出雲路縁結びパスポートの作成

4. 解散後の事業の引継ぎ

これまで「神話の国 縁結び観光協会」が実施してきた事業については、島根県観光連盟へ引き継ぎ、縁結び観光のさらなるステップアップが図れるよう取り組みを展開していく。

〈選定理由〉

公益社団法人島根県観光連盟が取り組む「美肌」と「神話の国 縁結び観光協会」がテーマとしてきた「縁結び」の2つの観光素材は関連性が高く、一体的に取り組むメリットが大きいと判断したため。